

SS 研 ICT フォーラム 2024

研究データ管理(RDM)とオープンデータの未来

～研究データは宝の山！マネジメントの最前線～

～ SS 研会員機関の方に限らず、どなたでもご参加いただけます。～

■ 日時：2024年8月8日(木) 13:00～17:00 (受付 12:30～)／懇親会 17:30～19:00

■ 場所：富士通ソリューションスクエア S 棟 3 階 P2

(住所：東京都大田区新蒲田 1-17-25)

■ 開催方法：ハイブリッド開催 集合 + オンライン配信 (ZOOM)

■ 開催趣旨

近年、研究データの管理と活用が科学技術の発展においてますます重要な役割を果たしている。研究データ管理 (RDM : Research Data Management) は、データの収集、保存、共有、再利用を効率的かつ効果的に行うための体系的なアプローチであり、適切な研究データ管理は、研究の透明性、再現性、信頼性を向上させるだけでなく、異なる分野間のコラボレーションを促進し、新たな発見を生む可能性を秘めている。同時に、オープンデータの動きも世界中で広がりつつある。オープンデータの推進は、データの公共性と利便性を最大限に活用し、学術コミュニティ全体において、知識の進展を促進することが期待されている。このような状況を踏まえ、本年度の ICT フォーラム 2024 では、研究データ管理とオープンデータの理解を深めるために「研究データ管理 (RDM) とオープンデータの未来～研究データは宝の山！マネジメントの最前線～」をテーマとし、研究データ管理とオープンデータの最新動向や実践例を共有し、持続可能なデータ管理の実現や利活用方法などについて議論を行いたい。

■ プログラム (予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。)

-敬称略-

12:30～	受付
[司会] 廣瀬 幸(九州工業大学)	
13:00～13:05	開会趣旨説明 藤村 丞(福岡大学)
13:05～13:55 講演 40 分 Q&A 10 分	[1] 準備中 GakuNin RDM 関連をテーマとする講演(予定)
13:55～14:05	休憩 [10 分]
14:05～14:55 講演 40 分 Q&A 10 分	[2] 準備中 研究データ活用の実例についての講演(予定)
14:55～15:05	休憩 [10 分]
15:05～15:55 講演 40 分 Q&A 10 分	[3] 準備中 富士通による取り組みや製品等のご紹介(予定)
15:55～16:05	休憩 [10 分]
16:05～16:55 50 分	パネルディスカッション 「研究データ管理 (RDM) とオープンデータの未来～研究データは宝の山！マネジメントの最前線～」 モデレーター：上繁 義史(長崎大学) パネリスト：準備中
16:55～17:00	閉会挨拶 木戸 善之(岡山理科大学)

■ アクセス

<https://www.fujitsu.com/jp/about/corporate/facilities/solutionsquare/index.html/>

«電車でのアクセス»

- ・JR 京浜東北線 蒲田駅から徒歩 6 分
- ・東急多摩川線／池上線 蒲田駅から徒歩 6 分



■ 参加方法

- ・現地参加の方：名刺を 1 枚ご準備いただき、受付にて提示をお願いいたします。
- ・オンラインでご参加の方：Zoom ウェビナーへの参加 URL・ID・パスワードを通知させていただきます。

■ ご参加について

- ・参加対象：オープン開催(SS 研会員機関以外の方でも、ご参加頂けます。)
- ・参加費：無料。但し、懇親会については会費¥500 を申し受けます。
(懇親会は ICT ベンダ関係者の参加をお断りする場合があります。)

■ 詳細・お申し込み

SS 研 Web サイトからお申し込みください。

<http://www.ssken.gr.jp/MAINSITE/>



【お問合せ先】サイエンティフィック・システム研究会 (SS 研) 事務局

〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町 1-5 JR 川崎タワー

富士通(株) パブリック事業本部 TC 事業部内

Email: ssken-office@ml.css.fujitsu.com

URL <http://www.ssken.gr.jp/MAINSITE/>